

「いへんさんぜつ葦編三絶」孔子が竹でできた書物を繰り返し繰り返し読んだため、閉じていたひもが何度も切れてしまったという、意味で、繰り返し反復することの大切さを教えてくれています。そういえば、東大に合格した多くの生徒は、一冊の参考書をぼろぼろになるくらいに何度も読みこなし、完全に消化してから次へと進むそうです。はたから見ている人からすれば、早く前に進めばいいのにと、じれったく感じるかもしれませんが、結局のところ、浅く理解したものはすぐに忘れてしまい、効率が悪いものになってしまう気がします。

この度、学校の中間期末テストの点数の底上げをすべく、いろいろ思考を重ねています。例えば、社会で「ペアワーク」を取り入れてみました。生徒が二人組となり、お互いに問題を出し合って答える。問題を出すほうも結構勉強になり、相互作用で楽しく覚えられるのではと期待しています。とにかく塾のワークを「葦編三絶」で擦り切れるくらい徹底してやりこなしてもらいたいと思っています。また、質問のある生徒は、**テスト前でなくても質問に来てください。(土曜日午前中、前もって申し出てください。)**



次回、2学期期末テストでは全学年目標を持たせることにより、みんなが励んでくれればと思っています。参考までに、中間テストの明正生の平均点をお知らせします。また、8月号中学3年の模擬テストの結果を発表します。

2学期中間テスト 各学年の平均点

	英	数	国	理	社	計
中1	75.6	81.1	73.9	67.9	70.9	369.4
中2	51.3	71.8	63.3	82.6	74.1	343.1
中3	70.7	62.2	72.3	78.2	78.3	361.7

次回、中1の理科と社会、中2の英語と国語、中3の数学の点数アップで、平均400点以上を目標とします。

8月号テスト結果

中3	英	数	国	理	社	計	偏
田岡 桃奈	38	31	43	39	40	191	65
村上 仁美	42	13	31	26	41	153	56
山名 悠人	31	19	25	32	42	149	55

中3のテストは、今回より県立高校の入試に近い形式のものに変更しています。1教科 50 点満点。

連絡事項

11月3日(土・祝)、23日(金・祝) 全クラス休み、
ただし、自習、ブロードバンドは受講可能です。

高1・高2生の皆さんへ

2020年度の入試改革で、「大学入学共通テスト」の現代文に記述問題が導入されます。共通テスト以外にも、推薦入試の小論文などで、記述力が求められてきます。この度、ブロードバンドで対策講座が新設されましたので、希望者は申し込んでください。